

# 論争

## 崩壊してしまつた民主主義 東電裁判全員無罪の衝撃

月山 琉

(つぎやま りゅう・57歳 フリーライター)

9月19日、東京地裁は、福島第一原発事故における業務上過失致死傷罪が問われた裁判で、当時東京電力の最高幹部だった勝俣恒久元会長、武黒一郎元副社長、武藤栄元副社長の3人を無罪とした。

大地と海を半永久的に放射能で汚染し、4万人以上の人々が家と故郷を奪われ、今後どれだけの被害や影響が待ち受けているのかも分からないというのに、誰も責任を取ろうとしない、取らせようともしないのである。

判決では、大津波の可能性を知つたのが2008年6月、09年2月ごろで、その時点から浸水対策や高台への施設移転などの工事を始めても東日本大震災までに完了したか明らかでない

かでない」と述べている。これはひどい……子どもでも首を傾げるような迷作文だ。先生に「来週あたりには抜き打ちテストがあるよ」と言われても、生徒は勉強が今からでは間に合わないと思つたら、やらなくていいということだ。こんな理屈がまかり通つたら、学校教育も崩壊する。また判決では、生活・経済を支える原子力発電所(原発)の「有用性」を踏まえれば、運転停止の判断は難しかったと述べている。当時、原発を止めれば、国民の生活は成り立たなかつた、と言いたいらしいが、無知も甚だしい。原発などなくても電力は足りていたにもかかわらず、火力発電を止めて54基もの原発を動かしていた。それが証拠に、その後、す

べての原発の運転を止めることができた。さらに、08年3月、勝俣元会長、武黒元副社長、武藤元副社長は子会社から、最大15・7メートルの津波が来るという報告を受けていたという。その報告は、国が02年に公表した地震予測長期評価を基にしたものであった。判決は、この「評価」について「具体的な根拠がなく、専門家から疑問が示され、自治体の防災計画にも反映されないもの」であったという。国の報告書は信用できない、と言っているのである。官僚は真つ赤になつて怒るべきではないか。行政府を率いている内閣総理大臣は抗議すべきだし、国会は弾劾裁判でこの裁判官の罷免を検討すべき

だ。確かに、森友・加計問題での文書隠しと改竄で、今や政府の出す文書はすっかり信用を失っている。しかし、それをその通り認めてしまつては、法治国家として成り立たないのである。この国の民主主義は崩壊してしまつた。もはや法もモラルも何もない。ジャーナリストの伊藤詩織さん事件しかり、池袋暴走事件しかり、権力に近い存在であれば何をしても許される。立法も司法も行政も、官僚も企業も、みんなそろつて「今だけ、カネだけ、自分だけ!」と主張している。人類が永い時間と膨大な犠牲を払って勝ち取ってきた民主主義の精神と体系を、この国は破壊し、葬り去ってしまったのだ。

月刊  
**マスコミ市民**  
NO. 609  
[特集] 歪められた外交～日韓関係と日米貿易  
植民地支配と侵略戦争の責任  
歴史認識の相違が生んだ日韓の衝突 **高橋 哲哉**  
「表現の不自由展」その後・中止事件 暴力的攻撃を  
成功体験にさせてはならない **永田 浩三**  
日韓関係を破壊する安倍政権 **浅井 基文**  
失うだけの日米FTA **鈴木 宣弘**  
NHK受信料支払い留保その後 **小田桐 誠**  
NPO法人マスコミ市民フォーラム  
〒157-0062 東京都世田谷区南烏山4-13-3  
TEL:03-6909-1273 FAX:03-6909-1283 masukomi-shimin@nifty.com  
購読料  
定価680円(送料78円)  
6ヶ月 4200円 1年 8300円(送料込)  
郵便口座:00140-3-365591  
全国の書店でご購入できます。

連載コラム 2019  
香山リカ/佐高信  
鈴木邦男/佐藤優  
大川豊/雨宮処凛  
定価 713円  
(本体648円)  
品切れの場合は  
書店にて注文下さい  
**創**  
「特集」街の書店が消えてゆく  
林真理子さんと幸福書房その後  
「表現の不自由展」中止事件  
執行された死刑囚の最後の手紙  
「衝撃の新型」  
**皇室タブー**  
篠田博之 1500円+税  
創出版 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13-27 KC四谷ビル4F  
TEL 03(3225)1413 http://www.tsukuru.co.jp